

理科 学習の手引き

はじめに

理科は日常に起こっている自然現象について学ぶ教科です。授業で学ぶ観察や実験方法、知識をさらに普段の生活で生かし、役立てることでさらに理解が深まるでしょう。

1. 家庭学習では

○復習を徹底的に行おう！

その日のノートやワークシートを見返すことや、問題を解きなおしたりすることで定着へとつながります。日々の復習の積み重ねを徹底できれば、定期テスト前に焦って学習することなく、要点を押さえてより効率よく学習することができます。

○授業の進度に合わせて理科ノートのワークを進めよう。

その日に学習した内容の、理科ノートの問題（左ページ）を進めていくことで、その日に学習した内容の復習になるとともに、自分なりの考えを深めることができます。テスト範囲が発表されてから取り組む人が多いかもしれませんが、左ページはその日に行い、テスト前は要点やわからなかった点を復習する方が、効率よく学習を深めることができます。

○教科書を読みなおそう。

その日に学習したところの教科書を読みなおすことで、知識の定着を図ることができます。

2. 授業では

○「ねらい」を意識しよう。

「ねらい」を意識することで、今何に取りかかっているのか、何を学習しているのかが分かります。また、常に意識することで、自分で見通しを持って考えることができます。

○聞くととき、書くときをハッキリしよう。

聞きながら書く、書きながら聞くといい、「ながら」学習をすると、結局どちらもできずに終わります。聞くととき、書くときのメリハリを意識して、知識の定着を図ろう。

○積極的に発表しよう。

発表をすることで、授業がスムーズに進むことに加えて、間違えていても自分の記憶に強く残ります。積極的に発表し、知識定着へとつなげよう。また、分からない点は手を挙げて質問しよう。他にも分からない人がいるかもしれません。クラスで助け合おう。

○話し合い活動では、自分の意見を積極的に言おう。

多くの意見が出るほど、班の意見は深いものになります。他の人の意見と、自分の意見を合わせて、より良い答えに導こう。

3. テスト勉強では

○要点を押さえて、効率よく。

テスト前は重要用語や要点、公式などをもう一度確認し、忘れていたり苦手なところの問題を重点的に解こう。得意なところは手早く復習しよう。

○授業内容に沿って復習しよう。

授業で行った内容を理解することが最優先です。落ち着いてノートを見返し疑問をまとめよう。